



すてい~る

目次

● 「はがねの日」記念切手がカンボジアの子供たちと全特協の架け橋に!	1
● 全特協オフィシャルテーマ曲曲名決定!	2
● 各支部で「賛助会員との交流会」を開催	3
● 青年部会、第17回運営委員会を開催	4
● 新・支部長訪問 横山 大 (株)横山鋼業 代表取締役	5
● 新・副支部長訪問 森 高臣 関東鋼鉄(株) 代表取締役	6
● 特殊鋼販売技士2級・3級合格者名簿	7
● タイ特殊鋼関連業界視察研修を実施	9
● 事務局だより	9
● 理事会・委員会報告	10
● 「はがねの日」記念切手の購入ご協力のお祝い・編集後記	裏表紙



社団法人全日本特殊鋼流通協会

〒103-0025 東京都中央区日本橋茅場町3丁目2番10号(鉄鋼会館)

TEL.03-3669-2633・2777 FAX.03-3669-0395

ホームページ <http://www.zentokkyo.or.jp>

E-mail info@zentokkyo.or.jp

「はがねの日」記念切手が カンボジアの子供たちと全特協の架け橋に！

“何もかも”はできなくとも、“何か”はきっとできる その理念に共鳴して

全特協では平成17年度より毎年4月1日を「はがねの日」と制定。特殊鋼業界の認知度アップのため、支部単位でさまざまなイベントを行なうほか、記念事業PRのため平成20年からは記念切手を発行。切手は会員の皆様に寄付金を含む有償でご購入いただき、寄付金はさまざまな社会貢献活動に使用させていただいております。

そんな「はがねの日」記念切手の来年度分を、すてい〜る41号でも触れたとおり、国際NGO「ワールド・ビジョン・ジャパン」(以下WVJ)が行なう国際的な里親制度『チャイルド・スポンサーシップ』とタイアップすることになりました。

チャイルド・スポンサーシップの特徴は、チャイルドに直接現金を渡すわけではなく、教育支援や保健衛生などチャイルドを取り巻く環境の改善を目指す活動に使われていることです。

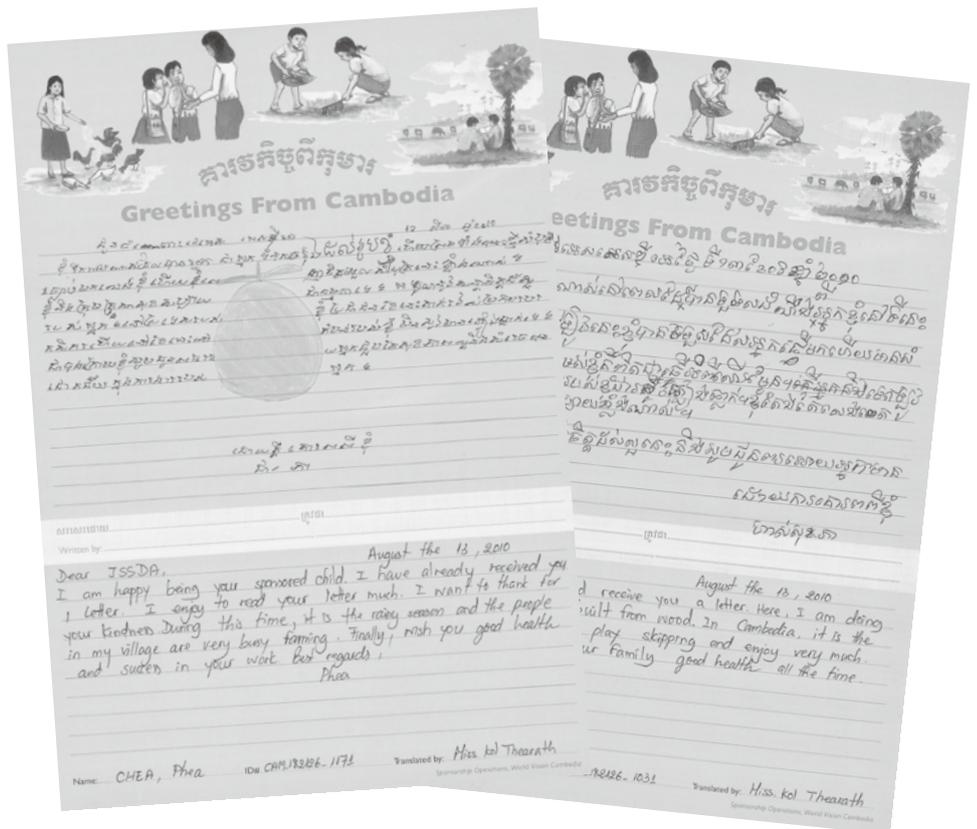
全特協では、この記念切手に先立つ今年3月に、カンボジアに住む2名のチャイルド(ピアちゃん、ソフェアちゃん)のスポンサーになることを決定。1名につき月々4500円の支援金を送っています。その上で、「はがねの日」記念切手とチャイルド・スポンサーシップをリンクさせたのは、会員の皆様に切手購入時の寄付金の行く先が明確になると考えたからです。

チャイルド・スポンサーシップでは、「手紙キット」が用意され、チャイルドと文通ができるようになっています。定期的に届くチャイルドからの手紙で、その様子がわかり心の交流が図れるほか、WVJからの各種報告で支援の成果を実感できます。

チャイルド・スポンサーシップの理念は、「何もかも」はできなくとも、「何か」はきっとできるです。カンボジアの子供とその地域を支援するための「何か」に、「はがねの日」記念切手は小さいながらも役立つようになりました。

ぜひ、この理念にご賛同いただき、記念切手のご購入をよろしくお願いいたします。

8月に届いた、ピアちゃん、ソフェアちゃんからの手紙



チェア・ピアちゃん

ピアちゃんは、ロンガンという白い実のフルーツとスープに使うスパイスが好きな9歳の女の子。将来は医師になることが夢です。

手紙には、「手紙を読むのが楽しみです。この時期、雨季で、わたしの村の人たちは畑仕事でとても忙しいです。あなたの健康とお仕事がいまいくことをお祈りしています」などと記されています。



ハス・ソフェアちゃん

ソフェアちゃんは歌うことが好きな11歳で、ぶどうと魚のスープが好きな女の子です。

手紙には、「手紙をもらってとてもうれしいです。木の家に住んでいます。カンボジアは雨季です。いつもなわとびで遊んで楽しんでいます」などと日々の暮らしぶりを伝えてくれています。

全特協オフィシャルテーマ曲 曲名決定!

夢と希望を乗せ軽やかに舞い上がる願いを込め、『翼 ～Steel Fantasy～』と決定!

全特協は平成22年11月17日、東京・鉄鋼会館において広報委員会を開催し、前号の「すてい～る 41号」で募集していた『全特協オフィシャルテーマ曲』の曲名選考会を開催しました。

7月から8月の1か月間の募集期間にもかかわらず、会員企業17社・48名から寄せられた延べタイトル数は74。各広報委員により事前に絞り込まれた20タイトルを前提に、作曲者のサキタハチメ氏も選考会に参加。曲のイメージと全特協のメッセージ性を勘案しながら活発な討議が繰り返され、曲名候補をさらに絞り込んでいきました。

その結果、曲調が幻想的で夢・希望を軽やかに感じさせることから、特殊鋼業界の未来への飛躍という願いを込めた「Steel Fantasy」「ドリーム オブ スティール」の2曲から票決を行い、「Steel Fantasy(スティール ファンタジー)」をオフィシャルテーマ曲の曲名として決定。これに、サキタ氏のイメージである「翼」をあわせ、『翼 ～Steel Fantasy～』として最終決定されました。



▲イメージどおりの曲名を得て、がっちり握手

サキタ氏入魂の作品、次作のアルバムにも収録



▲「コンサートでの反応もよく、お気に入り
の一曲になった」とサキタ氏

「翼」というワードに関してサキタ氏は、「すでに多くのコンサートでこの曲を演奏させていただいています。聴衆のみなさんにこの曲をつくった経緯や全特協さんのお話しをし、イメージを伺ってみると、一番多く聞かれたのが“翼”という言葉。鋼は飛行機にも使われるように強いけど軽やか。『爽やかなイメージ

で』というのが全特協さんからの依頼でしたが、ただ弱い爽やかさではなく、どこまでも飛翔する大きなイメージで書き、メタルパーカッション等の楽器も使ってメリハリの効いた曲にしました」とコメント。サキタ氏自身も大変気に入った一曲となったことから、次回制作アルバムのレコーディング曲としても決定しているとのこと。

以上、オフィシャルテーマ曲の曲名として採用された大和興業の遠藤定道さんの「Steel Fantasy」に大賞を授与。以下、次点候補として最後まで残った5タイトル案に加え、“翼”採用のきっかけとなった「はがねの心につばさ」(三和特殊鋼・岡本三枝子さん)の6案に優秀賞が贈られることになりました。



▲業界の願いを込めて、活発な意見交換がされた

◆大賞(副賞5万円相当)

「Steel Fantasy」 [大和興業・遠藤定道さん]

◆優秀賞(副賞1万円相当)

ドリーム・オブ・スティール [クマガイ特殊鋼・熊谷多津旺さん]

蒼穹 [竹内ハガネ商行・伊藤順子さん]

鋼響曲(こうこうきょく) [深江特殊鋼・木村雅昭さん]

空へ [南海鋼材・堀北和代さん]

HA・GA・NE/未来へ! [山一ハガネ・寺西基治さん]

はがねの心につばさ [三和特殊鋼・岡本三枝子さん]

各支部で「賛助会員との交流会」を開催

東京、大阪、名古屋の3支部で「賛助会員との交流会」が開催されました。各支部とも講演会や交流会を通して正会員と賛助会員各社のコミュニケーションを深め、今後の特殊鋼業界発展のための協力体制を確認しました。

■東京支部

開催日時：7月23日(金)18：00～
開催場所：東京會館 ロイヤルルーム

流通およびメーカー関係者ら約120名が出席した東京支部の交流会では、物理学者の志村史夫・静岡理工科大学教授(ノースカロライナ州立大学併任教授)の講演会を開催した。演題は「フーテンの寅さんと半導体」—寅さんに学ぶ日本人の心—で、志村氏が敬愛する『男はつらいよ』の車寅次郎のエピソードに、物理学・科学の知見をユーモラスに交差させながら解説されました。



講演会終了後の交流会では、ご来賓の富永真市・山陽特殊製鋼(株)取締役東京支社副社長のあいさつのおと、古東一仁・大同特殊鋼(株)工具鋼営業部長のご発声で乾杯。和気あいあいとした懇談ののち、宮地時夫・人材育成部会長の中締めで散会となった。

■ご来賓：富永真市様あいさつ



国内マーケットの安定と調和に期待

アジアを中心とした海外マーケットの伸長と需要家の海外移転という動向から、さまざまな企業が海外需要の開拓に目を向けています。しかし、海外需要が開拓できるのも日本のマーケットが安定していればこそ。このマーケットをいかに大切にするかということが海外以前に求められます。流通業界は、ユーザーとメーカーという2つの点を結ぶ存在です。本日の講演会にたとえれば、メーカーが寅さんなら流通はさくら。ユーザーとメーカーを結び、調和のとれた楕円を描いていただけるよう期待します。

■湊支部長あいさつ



進化を念頭に今できることに取り組んでいこう!

景気の方は昨年の低迷期と比較すれば、少しずつよくなってきているようです。しかし、秋以降の需要予測については不透明な部分も多い。需要の予測はなかなか難しく、予測して当たったこともごさいませんが、それだけに、今できることに取り組んでいくしかありません。大切なことは、進化しながら取り組んでいくことです。進化とは、環境に適応していくことです。特殊鋼流通業として“今できること”と“進化と適応”を念頭に、この難局を乗り切っていきましょう。

■大阪支部

開催日時：11月26日(金)17：00～
開催場所：ヒルトン大阪

流通およびメーカー関係者ら約80名が参加した大阪支部の交流会では、第1部にチベットの女性声楽家であるバイマヤンジンさんの講演会「輝いて生きる～夢は実現するためにある～」を開催。貧しい遊牧民の家庭に育ち、四川音大で西洋オペラを修めるまでの苦学の体験から、「知識と技術をもたらし、人に自信と誇りを与える」ものとして“教育”の大切さを訴えると共に、日本のものづくりとサービスの優秀さにも触れ、「これからもアジアの代表としてがんばってほしい」と激励されました。

続く第2部の交流会では、福原実晴大阪支部長のあいさつのおと、ご来賓の久富伸道・日立金属(株)関西支店長のご発声で乾杯。樋口克彦全特協副会長による威勢のいい三三七拍子の中締めまで、製販一体の協力関係でこの難しい時代を乗り切っていこう、という気概に満ちた活気あふれる懇談が行なわれました。



■ 来賓：久富伸道様あいさつ



パワーあふれる講演に思いも新たに
本日のヤンジンさんのパワーあふれる講演を聞き、私も「本当にがんばらなければいけない」と思いを新たにいたしました。講演会の終わりにヤンジンさんが歌われた2曲のうちの「ふるさと」の『志を果たして、いつの日か帰らん…』という歌詞を聞くにおよんで、最近では、そうした気持ちを少し忘れていたな、と思い返しました。この言葉をかみしめながらビジネスにも生かし、がんばっていかうではありませんか。

■ 福原支部長あいさつ



技術の海外流出をくいとめ、ものづくりも転換を!

日本の製品は本当に素晴らしいというヤンジンさんのお話しに、この不景気で痛めつけられた心が勇気づけられました。現在のように円高が進むと、大手メーカーさんは皆、海外生産を合言葉にされます。しかし、アジアをはじめ世界には、少しくらい高くても安全で安心、低炭素、低燃費の日本製品を買いたいというニーズがあります。これまでの日本は、よいものを安く作ることで成長してきました。しかし、このへんで考え方を変えてもよいのではないかと。いいものを長く使ってもらい、日本製品へのあこがれを前面に出していく。そのためには、技術を海外に流出させないこと。これこそが、現在もっとも求められていることではないでしょうか。

■ 名古屋支部

開催日時：9月22日(金)17:30～

開催場所：東京第一ホテル錦

流通およびメーカー関係者ら約60名が参加した名古屋支部では、熊谷多津旺支部長のあいさつと、人材育成・総務・内外交流・経営効率化・調査統計の各部長から事業報告が行なわれた。

中部大学教授の武田邦彦氏による講演会のあとは、ご来賓の山田克彦・大同特殊鋼(株)名古屋自動車営業部長のあいさつと乾杯で懇談会がスタート。和やかな雰囲気の中に交流会は進められ、中締めは樋巴芳運営委員長のあいさつと万歳三唱で散会。賛助会員と正会員の相互の理解がより一層深まり、一致団結して素晴らしい特殊鋼業界を築こうと誓い合う交流会となった。



■ 来賓：山田克彦様あいさつ



日ごろから忌憚なく意見しあえる関係に

少しの景気回復のあとは、また大きな嵐に見舞われるかも知れません。われわれは運命共同体。全員でひとつのボートを漕いでいます。日ごろからコミュニケーションをよくして、お互いが忌憚のない意見を言い合えるのが一番。そういう関係を築くのが、危機に直面したときに生きてくるのではないのでしょうか。これからの場を含めてそうした関係を維持し、さらに向上させていただきたいと思えます。

■ 熊谷支部長あいさつ



物事を見る角度を変え、業界のあり方の再考を!

景況は少しずつ回復しているが、価格問題に加えて円高の影響が懸念される中、流通業がうまくいくよう、賛助会員の皆様にはご協力を仰がねばなりません。われわれも物事を見る角度を変えることも必要となるはず。本日は、短い時間ながらわれわれの悩み等々、賛助会員の皆様にお聞きいただいで、素晴らしい特殊鋼業界を築いていく元になることを願います。

青年部会、第17回運営員会を開催

— 鎌倉・材木座海岸でボランティア活動も —

青年部会(部会長=碓井達郎・碓井鋼材社長)は9月17日、部会員16名の参加を得て、神奈川県鎌倉市で第17回運営員会を開催。委員会に先立ち、参加者全員で全特協のネームが入った黄色のTシャツに着替え、材木座海岸の清掃活動を行ないました。

今回のボランティア活動をサポートしていただいたオクダスタイルサーフィングの奥田みゆき氏(鎌倉の海を守る会幹事・神奈川県海面利用協議会委員)は、「今夏より神奈川の海水浴場は禁煙になり、おかげでタバコの吸殻は減ったが、海水浴客の残

していき散乱ゴミはまだ多い。私たちもビーチパトロールの間にゴミ拾いを強化しているが、みなさんの少しずつの協力もより良い海岸整備にはとても重要。気がついたときにゴミを捨てただけだとありがたい」と呼びかけました。



新・支部長訪問

株式会社横山鋼業
代表取締役 横山 大



同世代の後押しとベテランのフォローとで 世代交代を果たした東北支部

■他支部に先駆け、40代支部長誕生!

今年6月の支部総会で、小林春信(テー・ビー・ケー会長)氏のお後を受けて支部長に就任した。1968年11月生まれ、42歳。就任した森新副支部長も同年。東北が他支部に先駆け、一気に若返らせた格好になる。

福島県郡山市出身の横山社長は1991年に東北学院大学を卒業後、大同特殊鋼に入社。渋川工場に配属され、4年間勤務。鍛圧技術室などに所属し、圧延や鍛圧の技術スタッフとして生産・工程の管理を担当した。

父・道弘氏が創業の横山鋼業に戻ったのは1995年のこと。2005年6月に代表取締役に就任している。

父・弘道社長(現会長)の方針もあって早くから全特協の活動に参加。さらに、平成20年には若手役員へのシフト化という小林支部長(当時)の方針もあって運営委員に選出。役員として2年間、支部運営の経験を積んだ。都合はよし、と諸先輩方の御墨付きはもちろん、同年代会員のバックアップもあって支部長に選出された。

■ベテランと若手の融合で活性化を

「正直、悩みました。このご時世に支部を取り仕切っていく器ではありませんので、『もう2年は小林さんにやってもらえば?』と、会長(道弘氏)も心配しましたね」

だが、支部の若返りは準備されていたこと。副会長に推された森高臣(関東鋼鉄・社長)氏はじめ、運営委員となった菊田忠克(メカパーツ・社長)氏、小林卓司(テー・ビー・ケー社長)氏のほか、菊地一(菊地ハガネ・専務)氏、日下俊之(クサカ鋼材・専

務)氏などの若手グループが支部内に育っていた。

「大先輩方のフォローをいただきながら、この若手グループで支部の次代を担っていきこうとなりました。才幹もなくばつが悪いのですが、その露払いを務めさせていただくことになりました」

まず1期2年、横山新支部長が目指すものはなにか。

「若手に求められているものとは、活性化だと思います。全特協の役割や効果とは、第一に人と人とのコミュニケーション。お互いの顔をみて、情報や意見の交換をすることです」

業界を取り巻く現在の環境は、はっきりいって厳しい。

「メインとなる行事では大きなことは難しい。しかし、それでも多くの会員さんに集まっただけです。若手へのシフトで、『東北支部は元気にやっているぞ!』というところをみせたい」

■幅広い分野で、金型・機械部品の2次加工を得意とする

そう抱負を語る横山支部長が社長を務める横山鋼業は、1978年の設立。金型用プレート加工のほか、マシニングや研磨、ワイヤー加工などで小型の2次加工品を手がける一方、門型マシニングで大物加工も取り扱うなど、東北地区を代表する特殊鋼加工会社である。

「経営方針のひとつが、『ものづくり応援団ベストパートナー宣言』です。素材か

ら2次加工までの一貫体制が当社の強みで、ユーザーの技術要件に幅広く対応した加工を、スピードとコストの両面でメリットを最大限に提供するということです」

需要先は、福島県内の自動車・家電部品メーカーが中心だが、事務機関係や基板、ときにはプラント関連への大型部品の納入もあると幅広い。

好きな言葉は「なせばなる。なさねばならぬ、何ごとも」。柔和な笑顔に温和な語り口が特徴だが、常にチャレンジ精神を持ちつづけることが身上。それが、横山鋼業の原動力になっている。

ゴルフは「スコアがあまりよくないので楽しむこと優先」と謙遜するが、休日の楽しみのひとつが映画をみること。007やトランスフォーマーなどのアクションものが好きだという。



新・副支部長訪問

関東鋼鉄株式会社
代表取締役 森 高臣

同業の集いが縮小傾向にあるこの景況下 全特協はますます貴重な会に



■すべての会員が年に一度は顔をそろえられるよう環境を整えたい

今年6月、東北支部の総会で横山新支部長とともに副支部長に新任されたのが、関東鋼鉄社長の森高臣氏である。森氏は、1968年12月生まれの42歳。ツートップが奇しくも同年となった東北支部だが、2人の縁はこれだけではない。国士舘大学経済学部卒業後の1991年、配属された大同特殊鋼渋川工場でも2人は同期入社だったのである。

以来、共に支部活動に参加し、執行部若返りの嚆矢を担うことになった。そんな経歴からも、“あうん”の呼吸で支部の活性化が図られていくことが期待されている。

「私はあくまでも“副”。横山支部長のサポートを第一に」と前置きしながらも、森副支部長は今後の抱負を次のように語ってくれた。

「まずは、これまでの伝統や実績をつくってこられた先輩方のやり方や考え方をじっくりと学びながら、若い世代なりのカラーを出していきたいと思っています」

東北支部は、その地理的要因から不利な点が多い。

「会員それぞれの拠点が遠くに分散し、集まりにくい。さらに、この経済環境です。地理的にも時期的にも会員すべてが集まることは難しいものがあります」

その中でも、森副支部長が特に感じていることが、集まってこない人が固定化されつつあることである。

「そこをなんとか工夫して、総会または定例会のどちらかだけでも参加していただけるようにしたい。少なくとも年に一回は会員がお互いに

顔を合わせて集まれるように。それが、第一の仕事です」

そう、新任副支部長は語気を強めた。

■プラ型需要に応じて業容も変化、ミクロン単位の品質にも対応

1982年9月に設立された関東鋼鉄は、特殊鋼販売のほか平成以降は金型材のフライス加工、マシニング加工、研磨と付加価値を高めた金型用鋼材の加工と製造に注力している。

主な需要先は、自動車と白物を中心とした家電、そしてデジタル機器という分野で、以前は冷間プレス関連の取り扱いが多かったが、ここ10年ほどはプラ型へとシフトし、そのウエイトを増しているという。

「大同特殊鋼では、最初の2年間は渋川工場特殊溶解の生産管理をしていました。しかし、次ぎに東京本社の営業部に異動して担当したのがプラ型。その知識があったのと、プレス関係が下火になる気配があったので、こうした業容の転換につなげていきました」

現在はミクロン単位の加工精度を確保しながら、特殊鋼材から加工まで一貫した生産体制を品質第一主義で追求している。

■敵としてではなくライバルとして成長できる業界づくりを

昨今の景況感については、「量的には戻りつつあるが、過大な価格競争の動きがあるのは心配です。本来、ライバルに競争はつきものですが、“敵”という状態で相争うのは好ましくありません。やはり、健全なライバルとしてお互いに伸

びないといけませんから」と、森副支部長はいう。

そのためにも、全特協は貴重な会であると森副支部長はとらえている。

「こうした景況ですから、現在、同業者の組合的な集いは、ことごとく休止や自粛になっています。メーカー主導の親睦会などは特にそうです」

そんな状況下だからこそ、多くの同業者が集まり、情報交換と親睦を深められる全特協に大きな価値がある、と森副支部長は考えているのである。

「支部活動では、会員同士が情報交換することで、この不景気の中で役立てていけることがあると思います。さらに、これは支部を超えて親会へのお願いになりますが、金型工業界などユーザー先の業界団体ともうまくつながりをもって、価格や需要などの情報交換を図ることができればいいな、と思っていますがいかがでしょうか」

そう、協会ひいては業界への提言も図る森副支部長だが、現在の趣味はもっぱらゴルフだという。

「東北支部のみなさんは、みなお上手なので迷惑かけてはいけなないと、本腰を入れて取り組んでいます。レッスンに通い始めて2年弱。スコアはなかなか伸びませんが、100を切るが当面の目標です」と笑う。



平成22年度 特殊鋼販売技士2・3級合格者名簿

■平成22年度 特殊鋼販売技士2級合格者名簿

特殊鋼販売技士2級講座は次の各支部で開講し、平成22年10月21日(木)検定試験を実施いたしました。

講師各位の採点結果にもとづき平成22年11月11日(木)特殊鋼販売技士検定試験委員会で合否判定を行い、下記の合格者数が決まりました。

支部	受験者数	合格者数
東京	71	65
大阪	64	59
名古屋	80	65
北関東	8	7
九州	9	9
合計	232	205

成績優良者 合計8名

- [東京支部]
浅野 光章 (株)大同分析リサーチ
- [大阪支部]
柴田 亮 (株)東洋金属熱錬工業所
植野 祐介 山進産業(株)
- [名古屋支部]
榎原 一哉 愛知製鋼(株)
水野 博仁 大同特殊鋼(株)
- [北関東支部]
長田 昌毅 金井特殊鋼材(株)
金子 憲章 (株)カムス
- [九州支部]
高瀬 泰 井上特殊鋼(株)

- 茂木 雅和 /
辻 元 /
大出 慎吾 /
友重満美子 中川特殊鋼(株)
熊谷 成 野村鋼機(株)
五十嵐健人 阪和興業(株)
池田 俊 /
諸澤 幸江 日立金属アドメット(株)
石丸 徹 (株)平井
神居 祐亮 藤田商事(株)
中野 哲郎 /
岩田 茂人 (株)ブルーラス
松島 由宣 /
大内 盛雄 三井物産スチール(株)
松下 献 三菱製鋼(株)
佐藤 清孝 /

- 小原 伸一 山陽特殊製鋼(株)
野上 博司 三利特殊鋼(株)
桐 淳志 JFE商事(株)
松野 真 /
薦田 尚剛 住金物産特殊鋼(株)
坂 陽子 /
東 幸和 住商特殊鋼(株)
鈴木 貴弘 鈴木鍛鋼(株)
吉田 誠 大博鋼業(株)
石井 久理 太平鋼材工業(株)
藤川 洋平 /
廣田 浩佑 大洋商事(株)
柴田 亮 (株)東洋金属熱錬工業所
三浦亜依子 林田特殊鋼材(株)
松本 晃全 /
寺地 亮 /
安東 亮平 /
但馬 聖啓 阪神特殊鋼(株)
良知 真彦 (株)阪神メタリックス
多田 祐一 /
守屋 隆介 /
石橋 裕太 阪和興業(株)
中谷 建太 (株)堀田ハガネ
藤原 洋 三井物産スチール(株)
原 一英 /
森木 靖幸 三菱製鋼(株)
松本 央胤 (株)メタルワン特殊鋼
山田 智秋 (株)山田ハガネ
竹村 仁志 山野鋼材(株)

- 松尾康史郎 /
宮崎 潤 /
吉丸 崇 /
東 慶輔 浅井産業(株)
梶川 貴雄 /
橋本 憲治 /
森井 涉 /
安田栄治郎 /
五十嵐清高 大阪ミガキ(株)
渡邊 順平 岡谷鋼機(株)
伊左治 勝 小木管工業(株)
柴田 賢司 /
竹内 麻野 /
佐藤 彰浩 川本鋼材(株)
寺島 康弘 /
田中 敏彦 (株)友邦磨棒センター
久嶋 勝美 /
近藤 吉行 (資)近藤ハガネ商店
岡田真一郎 JFE商事(株)
岡田 健生 大同興業(株)
木村 健一 /
大森 弘士 大同特殊鋼(株)
水野 博仁 /
坂口 友英 (株)中部鍛造所
手島 正博 東洋精鋼(株)
荒川 千夏 中川特殊鋼(株)
石床 貴司 阪和興業(株)
久野 亮平 /
常盤 幸裕 宮崎精鋼(株)

Bコース(工具鋼・軸受鋼) 合格者9名

- 谷口 太郎 青山特殊鋼(株)
福島 良太 /
上阪久美子 山陽特殊製鋼(株)
森継 敬 大同マテックス(株)
蝦名 一彦 中山商工(株)
安藤 聡 日本高周波鋼業(株)
澤田 丈児 日立金属工具鋼(株)
藤岡 一成 /
五十嵐 寛 三井物産スチール(株)

Cコース(ステンレス鋼・耐熱鋼) 合格者17名

- 関澤 理恵 井上特殊鋼(株)
馬場 祐亮 (株)UEX
小松 誠 /
藤木 秀彦 岡谷鋼機(株)
石橋 正憲 下村特殊精工(株)
江澤 功二 /
岡田 逸臣 /
杉浦 健男 (株)杉浦商店
夏山 静香 住商特殊鋼(株)
石黒 和彦 大同興業(株)
山中正太郎 /
硯田 航 /
樋口 貢大 大東精機(株)
栗村 裕美 大同特殊鋼(株)
大畑 秀司 /
中島 彰 /
村田 祐一 日本高周波鋼業(株)

大阪支部

Aコース(構造用鋼・ばね鋼) 合格者40名

- 仲宗根勇仁 青山特殊鋼(株)
樹谷 興介 井上特殊鋼(株)
神保 翔 /
松見 和弥 /
市川 裕之 /
鴨川 智世 /
辰巳 豪樹 /
山本 直樹 大阪ミガキ(株)
尾崎 太一 岡谷鋼機(株)
平井 淳 カネヒラ鉄鋼(株)
三宅 康司 櫻井鋼機(株)

Bコース(工具鋼・軸受鋼) 合格者9名

- 藤谷 潔 青山特殊鋼(株)
山口 靖昭 佐々木鋼業(株)
村上 雄佑 三和特殊鋼(株)
宮崎 良太 /
澤井 賢 大同興業(株)
増田かおり 豊田通商(株)
津守 秀樹 日立金属アドメット(株)
金戸 悠輔 理研製鋼(株)
矢嵐 大輔 菱光特殊鋼(株)

Cコース(ステンレス鋼・耐熱鋼) 合格者10名

- 江田 英明 青山特殊鋼(株)
田所 輝久 (株)UEX
金子 佳玄 大同興業(株)
米田 知浩 田島スチール(株)
馬場 祐作 辰巳屋興業(株)
木原 亮介 阪和興業(株)
笹野井亮介 松井鋼材(株)
秋庭 恭史 三井物産スチール(株)
李 虎 山進産業(株)
植野 祐介 /

名古屋支部

Aコース(構造用鋼・ばね鋼) 合格者34名

- 蟹江 真介 愛鋼(株)
小林 周貴 /
池谷 剛 愛知製鋼(株)
榊原 一哉 /
柴田雄一郎 /

Bコース(工具鋼・軸受鋼) 合格者18名

- 山本 隆司 石原鋼鉄(株)
尾藤 暁彦 /
上野 純資 ウメトク(株)
前田 哲 /
山口 浩 /
山田 弘人 /
村上 智彦 小倉鋼機(株)
長岡太一郎 グリーンスチール(株)
櫻井 孝博 杉本ハガネ(株)
上田 政良 (株)大同分析リサーチ
山下 雄大 大和興業(株)
大津 貴之 (株)タカギスチール
齋藤 高嗣 名古屋特殊鋼(株)
鈴木 朋成 /
伊達 直也 /
大塚 高洋 南海鋼材(株)
浅井 孝文 山一ハガネ(株)
酒徳 嘉洋 /

Cコース(ステンレス鋼・耐熱鋼) 合格者13名

- 斉藤 圭 青山特殊鋼(株)
山口 雄也 井上特殊鋼(株)
勝野総一郎 佐久間特殊鋼(株)
後藤 勇気 /
島 一平 /
宮本 恵二 /
遠藤 勝大 下村特殊精工(株)
上木 秀夫 大同興業(株)
田口 勉 /
三根 大介 /
山下 耕平 /
田仲 圭 (株)大同分析リサーチ

水野 真義 大和特殊鋼(株)

倉澤 智和 /
中澤 秀一 (株)鐵鋼社

北関東支部

Aコース(構造用鋼・ばね鋼)
合格者4名

長田 昌毅 金井特殊鋼材(株)
金子 憲章 (株)カムス

Bコース(工具鋼・軸受鋼)
合格者3名

長江 皓之 (株)カムス
平吹 卓也 日立金属工具鋼(株)
高相 陽輔 /

九州支部

Aコース(構造用鋼・ばね鋼)
合格者6名

高瀬 泰 井上特殊鋼(株)
遠藤かつ子 (株)ケイ.エス.スチール
中村 龍二 大洋商事(株)
山内 健 白鷺特殊鋼(株)

菊池 亮 /
福島 一邦 (株)メタルワン特殊鋼

Cコース(ステンレス鋼・耐熱鋼)
合格者3名

福田 浩士 ウメトク(株)
欽崎 公彦 /
木下 行美 /

平成22年度 特殊鋼販売技士3級合格者名簿

特殊鋼販売技士3級講座は次の各支部で開講し、平成22年7月8日(木)検定試験を実施いたしました。
講師各位の採点結果にもとづき平成22年7月22日(木)特殊鋼販売技士検定試験委員会で合否判定を行い、下記の合格者数が決まりました。

Table with 3 columns: 支部, 受験者数, 合格者数. Rows include 東京 (109/98), 大阪 (87/74), 名古屋 (90/86), 北関東 (13/10), 合計 (299/268).

成績優良者 合計10名
[東京支部] 光山龍之介 井上特殊鋼(株)
伊藤 康徳 /
若林 直樹 (株)UEX
井川 英和 清水金属(株)
齋藤 優 城北伸鉄(株)
本橋 淳子 下村特殊精工(株)
[大阪支部] 馬場 祐作 辰巳屋興業(株)
[名古屋支部] 水野 智貴 佐藤商事(株)
浅野 光章 (株)大同分析リサーチ
石床 貴司 阪和興業(株)

平田 太郎 /
中山 祐樹 合鐵産業(株)
増田 暁将 佐藤商事(株)
後藤 優 /
菱沼 元太 /
太田 雄貴 /
田淵 重栄 /
鈴木 亨 /
藤生 範彦 /
菅原 美佳 山陽特殊製鋼(株)
小倉 孝文 /
山本 健介 /
濱崎素美子 /
上阪久美子 /
井川 英和 清水金属(株)
早船健太郎 城北伸鉄(株)
齋藤 優 /
瀬藤 弘美 下村特殊精工(株)
伊藤 桂子 /
岡田 逸臣 /
吉野 恵吾 /
鶴飼 邦信 /
本橋 淳子 /
斉藤 政昭 /
杉浦 正憲 (株)杉浦商店
杉浦 健男 (株)鈴木鋼商店
鈴木 信篤 (株)鈴木鋼商店
鶴田 一昭 住商スチール(株)
長田 義明 大同興業(株)
村 ヨンミ /
石黒 和彦 /
仁木 祐介 /
川口 文雄 /
山中正太郎 /
樋口 貢大 大東精機(株)
中島 彰 大同特殊鋼(株)
大畑 秀司 /
方 斌 /
疋田 真一 /
孫 穎 /
茂木 雅和 大洋商事(株)
根本あかり /
小原 篤史 東北特殊鋼(株)
楨 千絵美 中川特殊鋼(株)
友重満美子 /
牧野 太郎 /
伊東 祥平 /
趙 奇 /
蝦名 一彦 中山商工(株)
一柳 祐樹 日本金属(株)
高橋 拓矢 /
山本 丹夏 /
柏崎 孝夫 日本高周波鋼業(株)
村田 祐一 /
安藤 聡 /
熊谷 成 野村鋼機(株)
漆崎 達哉 (株)ハヤカワカンパニー
池田 俊 阪和興業(株)
五十嵐健人 日立金属(株)
坂田 俊夫 日立金属アドメット(株)
諸澤 幸江 日立金属アドメット(株)
浅利 遼 日立金属工具鋼(株)
澤田 文児 日立金属工具鋼(株)
藤岡 一成 /
山口 俊 松菱金属工業(株)
國分 将器 三井物産(株)
熊谷 嘉延 /

五十嵐 寛 三井物産スチール(株)
堀内 康寛 /
大内 盛雄 /
浦川 博文 八千代特殊金属(株)

大阪支部

福村 英樹 アベル(株)
松見 和弥 井上特殊鋼(株)
佐藤 脩二 /
榎谷 興介 /
神保 翔 /
鴨川 智世 /
市川 裕之 /
辰己 豪樹 /
石本 敬貴 ウメトク(株)
田中慎太郎 /
藤原 康英 /
山本 直樹 大阪ミガキ(株)
五十嵐清高 /
尾崎 太一 岡谷鋼機(株)
江藤 真照 加藤鋼材(株)
大塩 秀幸 京都機械工具(株)神戸製鋼所
吉武 良平 /
橋詰 俊宏 /
赤松 孟紀 /
山口 靖昭 佐々木鋼業(株)
大矢 和幸 サムテック(株)
栗原 浩通 /
小原 伸一 山陽特殊製鋼(株)
山口 桂子 /
村上 雄佑 三和特殊鋼(株)
村 淳志 JFE商事(株)
松野 真 /
狩野 公則 神鋼商事(株)
六角 美穂 /
玉島 志穂 /
橋本 眞 新大和鋼材(株)
鈴木 貴弘 鈴木鍛鋼(株)
坂田 尚剛 住金物産特殊鋼(株)
坂 陽子 /
岡 秀樹 住商特殊鋼(株)
菊川 佳代 /
村田 理沙 /
米田 紘之 第一金属(株)
澤井 賢 大同興業(株)
吉田 誠 大博鋼業(株)
石井 久理 太平鋼材工業(株)
廣田 浩佑 大洋商事(株)
馬場 祐作 辰巳屋興業(株)
西田 勇次 (株)テクノフロント
青木 貴之 /
中野 和信 /
竹中佑三子 (株)天彦産業
檜木 春菜 /
柴田 亮 (株)東洋金属熱錬工業所
安積 光治 豊田通商(株)
前平 隆史 /
早崎 幸起 /
広中 論 /
南野 弘貴 /
増田かおり /
小倉 敏也 (株)ナカタニ
木下 博貴 浜岸鋼材(株)
三浦亜依子 林田特殊鋼材(株)
谷野砂矢香 (株)バルテック
宮脇 秀幸 /

但馬 聖啓 阪神特殊鋼(株)
良知 真彦 (株)阪神メタリックス
足立 由美 /
木原 亮介 阪和興業(株)
石橋 裕太 /
吉村 知記 阪和工材(株)
津守 秀樹 日立金属アドメット(株)
笹野井亮介 松井鋼材(株)
廣野 恭平 /
李 虎 山進産業(株)
植野 祐介 /
遠藤 賢治 陽鋼物産(株)
金戸 悠輔 理研製鋼(株)
矢嵐 大輔 菱光特殊鋼(株)

名古屋支部

蟹江 真介 愛鋼(株)
池谷 剛 愛知製鋼(株)
松尾康史潤 /
宮崎 潤 /
吉丸 崇 /
東 慶輔 浅井産業(株)
梶川 貴雄 /
鈴木 洋佑 /
森井 涉 /
安田栄治郎 /
橋本 憲治 /
海老原弘明 /
磯貝 健介 /
山本 隆司 石原鋼鉄(株)
山口 雄也 井上特殊鋼(株)
池上 正二 ウメトク(株)
川端 宣嘉 /
武田 太郎 /
井藤 孝浩 MTK(株)
長澤 篤 /
渡邊 順平 岡谷鋼機(株)
伊左治 勝 小木曾工業(株)
柴田 賢司 /
竹内 麻野 /
鈴木 隆 川本鋼材(株)
服部 一利 クマガイ特殊鋼(株)
長岡太一郎 グリーンスチール(株)
市岡 秀美 佐久間特殊鋼(株)
伊藤 和成 /
本持 直也 /
森 美也子 /
羽田健太郎 /
日隈 公明 /
古川 さよ /
水野 智貴 佐藤商事(株)
岡田真一郎 JFE商事(株)
遠藤 勝大 下村特殊精鋼(株)
小野 初音 /
倉富 和之 鈴豊精鋼(株)
日高 健詞 /
伊藤 健之 鈴秀工業(株)
北林 久典 /
谷田 久和 /
鈴木 雅貴 /
仲松ダニエル /
細川 一 /
向井 政彰 /
相川 好之 第一熱処理工業(株)
川崎 真弘 /
加藤 俊史 大同興業(株)

平成22年度 特殊鋼販売技士3級 合格者名簿

東京支部

高味 武彦 愛知製鋼(株)
田中 啓太 青山特殊鋼(株)
宮川 太郎 /
谷口 茂 秋山精鋼(株)
浦原 達樹 /
國府田義典 /
新田 竜耶 /
藤本 真吾 浅井産業(株)
徳永 雄也 /
半田 浩之 朝日工業(株)
宇田川福治 東金属(株)
江口 義之 /
戸上 大輔 井上特殊鋼(株)
鈴木 大和 /
光山龍之介 /
伊藤 康徳 /
若林 直樹 (株)UEX
大庭 直紀 /
森山 智 /
中島 岳人 /
小野寺昌代 大藤鋼材(株)
阿部 真弓 岡谷鋼機(株)
住谷 英明 (株)神戸製鋼所
福島 慎也 /
加藤 弘嗣 (株)カムス
菊池 正登 /
鈴木 倫人 合同製鐵(株)

刈谷 圭太	〃	長瀬 梓	〃	成瀬 博之	〃	北関東支部			
川瀬 慎吾	〃	手島 正博	東洋精鋼(株)	久嶋 勝美	(株)交邦磨棒鋼センター			土肥 謙一	井上特殊鋼(株)
寺尾 隆司	〃	今田 俊亮	中野ハガネ(株)	浅野 光章	(株)大同分析リサーチ			長江 皓之	(株)カムス
中林 達則	〃	霞 宏志	名古屋特殊鋼(株)	上田 政良	〃			金子 憲章	〃
山下 耕平	〃	大塚 高洋	南海鋼材(株)	田仲 圭	〃			倉澤 智和	〃
山田紅志郎	〃	石床 貴司	阪和興業(株)	大津 貴之	(株)タカグスチール			中澤 秀一	(株)鐵鋼社
水野 博仁	大同特殊鋼(株)	久野 亮平	〃	坂口 友英	(株)中部鍛造所			米山真之輔	新潟竹内ハガネ(株)
水野 真義	大和特殊鋼(株)	福田 浩崇	日立金属(株)	下村 美樹	(株)司鋼商会			山村 誠	〃
神谷 貞清	孟鋼鉄(株)	後藤 緑	松岡特殊鋼(株)	金森 舜基	(株)名岐			松崎 孝彦	〃
菊池 静	〃	彦坂納理子	〃	不破 素子	〃			武藤 直人	野村鋼機(株)
北林 孝明	〃	岩月 成祐	宮崎精鋼(株)	肥後 裕也	(株)山一ハガネ			菅野谷晃子	阪神特殊鋼(株)
立松 祐一	〃	江崎 善彦	(株)岡谷特殊鋼センター	深田 聡	〃				

■タイ特殊鋼関連業界視察研修を実施

内外交流委員会では、平成22年度事業「タイ特殊鋼関連業界視察研修」を平成22年11月2日(火)~6日(土)の日程で実施しました。熊谷多津旺内外交流委員長を団長に、会員38名、事務局1名の計39名が参加。特殊鋼に縁の深い自動車産業が多くあるタイならではの、有意義な視察研修となりました。

事務局だより

①「法律無料相談窓口」(何でも相談窓口)を気楽にご利用下さい(経営効率化委員会)

当協会の理事である飯田理事の飯田法律事務所と法律顧問契約を結び、会員の皆様を対象に「法律無料相談窓口」を開設しております。皆様の身近な諸問題についても無料で受けられます。

一般社員の皆様のプライベートな問題も相談可能です。

・飯田法律事務所：Tel 03-3666-3838(窓口：高橋氏) ・電話でのご相談は無料です。

①全特協「法律無料相談窓口」を利用したい旨をお伝え下さい。②「全特協の所属支部と会社名」をお伝え下さい。

③相談内容を簡単にまとめてお伝え下さい。④弁護士の先生と直接具体的な相談を始めてください。

・現在お住まいの地区の弁護士事務所の紹介も可能。 ・相談内容は守秘義務があり、いずれにも報告されません。

② JISハンドブック及び定期刊行物購入斡旋のお知らせ

日本規格協会発行の「JISハンドブック」及び定期刊行物の購入斡旋を継続しております。是非ご利用下さい。お問い合わせは、事務局までお電話下さい。(Tel：03-3669-5803)

③ 共通通い箱・鉄網製「おかよちゃん」について(経営効率化委員会)

搬送・保管効率が良好、安全・強度面も優れた通い箱を是非ご利用ください。

鉄網製

(大)@10,800円(内寸950×760×348) (中)@8,500円(内寸775×460×400) (小)@5,300円(内寸770×460×250)

(ご指定倉庫車上で渡し、納期：約10日間)

注文用紙は事務局にごございますのでご一報ください。(Tel：03-3669-2777)

④ 協会事務局メールアドレス変更のお知らせ

7月から協会事務局のメールアドレスが下記のとおり変更になりました。お手数ですが、アドレス帳等の修正をお願いいたします。info@zentokkyo.or.jp

理事会・委員会報告

第35回理事会

日時：平成22年10月26日 16：00～17：00 於：鉄鋼会館
内容：1. 議案
第1号議案：平成22年度上期事業報告書(案)及び収支決算書(案)承認の件
第2号議案：理事選任(案)承認の件
第3号議案：新公益法人移行検討委員会(仮称)設置(案)承認の件
第4号議案：第4次中期計画検討委員会(仮称)設置(案)承認の件
第5号議案：会員の入・退会(案)承認の件
2. 報告事項：委員会報告、事務局報告

第57回運営委員会

日時：平成22年10月26日 12：00～14：00 於：鉄鋼会館
内容：1. 審議事項：(第35回理事会・議案に同じ)
2. 報告事項：(「」に同じ)

第41回総務委員会

日時：平成22年10月22日 12：00～14：00 於：鉄鋼会館
内容：1. (第35回理事会・議案に同じ)
2. 平成22年度会員名簿発行について
3. 事務局報告(平成23年度賀詞交換会、第15回定時総会等)

第32回内外交流委員会

日時：平成22年7月9日 12：00～14：00 於：安保ホール
内容：1. 平成22年度海外研修訪問先の選定(タイに決定)
2. 事前調査省略について
3. 海外研修の日程検討(平成22年11月2日～6日に決定)

第36回人材育成委員会

日時：平成22年8月3日 15：00～17：00 於：名鉄ニューグランドホテル
内容：1. 人材育成WG活動報告の内容検討と対応について
2. 平成22年度特殊鋼販売技士3級検定試験結果について
3. 中期計画について

第37回人材育成委員会

日時：平成22年11月11日 15：00～17：00 於：鉄鋼会館
内容：1. 運営委員会での人材育成WG・改善提案の討議結果報告及び今後の進め方について
2. 運営委員会での第4次中期計画検討委員会での結果報告と今後の対応について

人材育成委員会 特殊鋼販売技士検定試験委員会

日時：平成22年7月22日 15：00～17：00 於：鉄鋼会館
内容：1. 特殊鋼販売技士3級検定試験・合否判定
2. 講師講評

人材育成委員会 特殊鋼販売技士検定試験委員会

日時：平成22年8月9日 15：00～17：00 於：鉄鋼会館
内容：1. 特殊鋼販売技士2級研修講座・講師事前打合せ
2. その他

人材育成委員会 特殊鋼販売技士検定試験委員会

日時：平成22年9月17日 15：00～17：00 於：鉄鋼会館
内容：1. 特殊鋼販売技士2級検定試験・問題選定
2. その他

人材育成委員会 特殊鋼販売加工技士検定試験委員会

日時：平成22年11月11日 15：00～17：00 於：鉄鋼会館
内容：1. 特殊鋼販売技士2級検定試験・合否判定
2. 講師講評

第40回調査研究委員会

日時：平成22年9月14日 12：00～14：00 於：安保ホール
内容：1. 第54回景況アンケート(4～6月)の結果報告
2. 第55回景況アンケート(7～9月)の設問について

第41回調査研究委員会

日時：平成22年11月18日 15：00～17：00 於：三宮研修センター
内容：1. 第55回景況アンケート(7～9月)の結果報告
2. 第56回景況アンケート(10～12月)の設問について
3. 運営委員会での第4次中期計画の検討結果報告と今後の対応について

第23回広報委員会

日時：平成22年7月7日 14：00～17：00 於：大阪・鉄鋼会館
内容：1. のごぎり音楽「全特協のテーマ曲」の曲名募集について
2. 「はがねの日」記念切手のデザイン案(チャイルドスポンサーシップ)
3. 「すてぃーる41号」(総会特集)の校正・確認

第24回広報委員会

日時：平成22年11月17日 14：00～17：00 於：鉄鋼会館
内容：1. のごぎり音楽「全特協のテーマ曲」曲名選考会(会員の応募から選考)
2. 「はがねの日」記念切手について
3. 運営委員会での第4次中期計画の検討結果報告と今後の対応について
4. 「すてぃーる42号」の概略確認

第17回経営効率化委員会

日時：平成22年8月24日 12：00～14：00 於：鉄鋼会館
内容：1. 平成22年度事業計画及び予算について
2. 鉄鋼製通い箱「おかよちゃん」の問題点について
3. 補助金講習会について

第18回経営効率化委員会

日時：平成22年11月25日 15：00～17：00 於：ネットカンファレンス大阪
内容：1. 「会社を元気にする『助成金』の活用術」説明会開催について
2. 運営委員会での第4次中期計画の検討結果報告と今後の対応について
3. 通い箱「おかよちゃん」について

第29回青年部会正副部会長会議

日時：平成22年7月6日 15：00～17：00 於：三宮研修センター
内容：1. 第10回定時総会議事録について
2. 第17回運営委員会の内容について

第17回青年部会運営委員会

日時：平成22年9月17日 14：00～15：00 於：鎌倉・材木座海岸
内容：運営委員会に先立ち、海岸塵拾いボランティア活動実施
1. 「はがねの日」対外的な事業について
2. 「」 アピール用の作成について

「チャイルド・スポンサーシップ」支援にご協力をお願いします

広報委員会では、平成23年4月1日の「はがねの日」記念事業の一環として、「はがねの日」記念切手を販売します。

この記念切手を1シート(80円切手10枚)1,000円でご購入いただき、その代金のうち100円を「チャイルド・スポンサーシップ」に寄付いたします。なお、記念切手は郵便局が1,000シート単位で受注制作し、1シート1,200円で発売しておりますが、当協会の会員様には差額を広報委員会が負担いたしますので、奮ってボランティア活動にご協力下さいますようお願いいたします。

広報誌「すてぃーる」42号に同封いたしました注文申込書に必要事項をご記入のうえ、下記要領をご確認の上、協会事務局にFax(03-3669-0395)して下さい。同時に代金を当協会指定の口座にお振込み下さい。

記

- (1)ご注文はシート単位で**最低5シートから最大50シート**までご購入いただけます。
- (2)ご注文締切りは平成22年1月29日(金)
- (3)納期は受注後約1ヶ月
(注意)郵便局では、受注した1,000シートを一括発送するサービスしかしておらず、個別発送ができないため、所属支部事務局経由でお渡し致します。(ご希望者には着払いで郵送いたしますのでお申し出ください。)
- (4)代金振込先 (振込手数料はご負担願います。)



銀行名など	三井住友銀行	三菱東京 UFJ 銀行	みずほ銀行	ゆうちょ銀行
金融機関コード	0009	0005	0001	9900
取引店名	日本橋東支店	新富町支店	京橋支店	〇一九(ゼロイチキュー)店
店番号	034	749	024	019
口座種類	普通預金	普通預金	普通預金	当座
口座番号	7278019	3839839	1658642	0409587
口座名義	社団法人 全日本特殊鋼流通協会 (シャダンハウジン ゼンニホントクシュコウリュウツウキョウカイ)			

編集後記

もうすぐ年末、新しい年を迎えようとしています。春には特殊鋼の需要も上向き、秋に向けて需要の回復に大きな期待をもった人は多かったと思います。そういう意味では、景気回復のスピードに不満を感じた一年だったかもしれません。

今号のトピックスは「全特協のテーマ曲」の曲名が発表されたことです。会員各社の社員様からたくさんの方の応募をいただき誠にありがとうございました。先月の曲名選考会

では、作曲者のサキタハヂメ様にも同席いただきました。秀作が多い中、混戦模様を制して優秀作が決定しました。

今後は、全国各地でサキタさまの「のこぎり演奏会」で曲名が披露されて、「ハガネ」や「特殊鋼」という言葉が一般に広く伝わることを期待しています。

それでは皆さま、良いお年をお迎えください。

広報委員会委員長・広報誌発行責任者／福原實晴